

# 《河川・道路連携事業》

# 赤川青山地区河道掘削始動!!

# あかがわ通信

Vol.7  
H20.7.11 発行  
国土交通省東北地方整備局  
酒田河川国道事務所赤川出張所



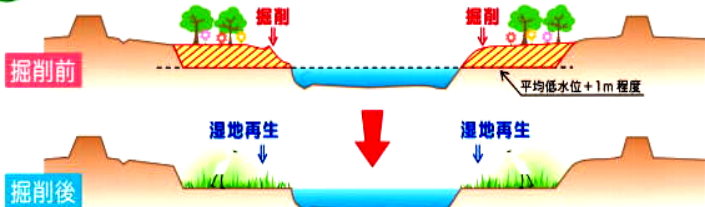
六月三十日、三川町猪子地内の赤川において、川幅を広げ安全に洪水を流下させるための河道掘削工事がスタートしました。

両田川橋付近から上流に約千坪の区間で最大約百坪の川幅を広げ、約百四十坪の川幅を確保し、昭和六十二年八月洪水が発生しても、安全に洪水が流下できるように平成二十一年二月末の工事完了を目指します。

さらに、多くの生き物が住める生態的空間の湿地が再生できるように配慮していくほか、本年度の掘削土砂は余目酒田道路の盛土材に有効利用し、事業コストの削減と自然に優しい、河川・道路が連携した事業となっています。

## 赤川青山地区河道掘削工事

河幅を広げて、地域の安全を図り、湿地を再生させることで自然環境の保全に取り組んでいます。



この工事で掘削した土砂は直接道路の盛土に使用しています。



【安全祈願祭】



【事故のないように…】

晴天の中開催された出発式には、三川町長さん初め青山地区、天神堂地区、猪子地区の町内会長さん外工事関係者の方々に出席していただきました。ありがとうございました。



【出発式】



【事務所長挨拶】



全工期安全に施工することを目指し安全の宣誓



【掘削開始!】



【余目酒田道路に向けて出発!】



5月28日、鶴岡市立朝陽第五小学校の2、3年生のみなさんが、河川公園の清掃と花壇の植栽を行いました。3年生は協力しながらゴミを拾い集め、2年生は一つ一つ丁寧に花を植えてくれました。どうもありがとうございました。



下をよーく見ながらゴミはないかな……



このゴミはこつちね

6月29日、赤川花火大会の会場となる河川敷のゴミ拾いを(社)鶴岡青年会議所の皆さんを中心に約70名で行いました。拾ったゴミ袋で文字ができるほどたくさんのゴミが集まりました。8月10日きれいな会場できれいな花火を見たいですね。



ものすごいゴミの量です……



草むらの中にもゴミが



みなさんお疲れ様でした

※写真を本誌に掲載することについては了承を得ています。



三川町立東郷小学校 三年生のみなさんから『前外川原樋管』について電話インタビューがありました。インタビューの内容は……。

Q. なぜ立ち入り禁止になっているのですか？  
A. 操作室がいたずらされないようにする為です。

Q. 樋管は何の為にあるのですか？  
A. 通常時は住宅地や田畑等に降った雨は、樋管を通り川に流しています。また、大雨により川の水位が上がった場合、樋管を通り住宅地や田畑等に水が流れ出て、浸水被害が発生しないように樋管の操作も行っています。

Q. なぜ樋管は土手(川側)にあるのですか？  
A. 大雨により川の水位が上がり、川の水が逆流するのを防止するため土手(川側)に樋管があります。

## お礼の手紙が届きました



◎樋管の役割が分かって良かったです。

◎親切に教えていただきありがとうございました。

◎また分からない事があつたら教えてください。

などのお礼の手紙をいただきました。

## 編集後記

梅雨とは言うものの、今年例年と比べると雨が降る日が少なく、川の水位が下がり川の魚達も鳥から狙われやすくなっているようです。

もうすぐ夏休みですが子供も、大人の方も川や水辺で遊ぶ機会が多くなると思います。川は楽しい活動がたくさんできる場所ですが、危険も様々潜んでいるので安全管理をしっかりして事故を防いで楽しい夏休みにしてください。

ご意見・問い合わせ先  
〒997-0011  
山形県鶴岡市宝田二丁目3-55  
☎ 0235-23-2032  
FAX 0235-23-7947

国土交通省  
酒田河川国道事務所  
赤川出張所

# 赤川クリーンアップ作戦



みんなでがんばりました



800株のペゴニアが植えられました



拾っても拾ってもゴミはあります